

日本放射線安全管理学会（JRSM）6月シンポジウム
「福島の早期復興に向けて」

主催： 日本放射線安全管理学会
共催： 郡山市
日本保健物理学会
日時： 6月28日（木）13:00～18:00
6月29日（金）10:00～17:30
会場： 郡山市民プラザ7F大会議室（郡山駅前”ビックアイ”内）
参加費： 日本放射線安全管理学会会員 2,000円
日本保健物理学会会員 2,000円
その他 3,000円
福島県の一般市民の方 無料（先着80名）
交流会： 和食「はた野」 4,000円（定員80名）

参加申込方法：

参加される方の所属、氏名、及び交流会参加の有無を、電子メールで下記アドレスまでご連絡ください。

symposium@ric.titech.ac.jp

締切は6月15日（金）です。

6月22日（金）まで
延長しました。

プログラム

6月28日（木）

13:00 受付開始

13:30 開会

13:40 基調講演 福島県における放射能汚染の現状と対策について

座長：榎本 和義（KEK）

1. 福島県における放射能汚染の現状と初期対応

小林 正人（福島県生活環境部原子力安全対策課）

2. 郡山市における放射能汚染の現状と初期対応

菊地 宗光（郡山市生活環境部環境保全センター）

15:10 休憩

15:30 パネル討論1 食品の放射線安全

座長：馬場 護（東北大）、山口 一郎（保健医療科学院）

1-1 食品安全の規制について

山口 一郎（保健医療科学院）

1-2 土壌からの食物への放射性核種の移行

塚田 祥文（環境科技研・福島大）

1-3 水産物のモニタリング

森田 貴己（水産庁）

1-4 陰膳方式による食事経由の線量推計

佐藤 理（福島大・コープふくしま）

18:00 懇親会（20:00 まで）

6月29日（金）

10:00 受付開始

10:30 パネル討論2 被ばく線量評価の状況

座長：松田 尚樹（長崎大）、田邊 裕（日本原燃）

2-1 外部被ばく（初期）

赤羽 恵一（放医研）

2-2 外部被ばく（現在）

大津留 晶（福島医大）

2-3 内部被ばく（初期）

松田 尚樹（長崎大）

2-4 内部被ばく（現在）

宮崎 真（福島医大）

12:40 昼食休憩

13:40 パネル討論3 汚染低減活動と今後の対策

座長：西沢 邦秀（名古屋大）、實吉 敬二（東工大）

3-1 福島県における除染活動

浅野 智宏（原子力研究開発機構）

3-2 郡山市における除染活動

本田 文男（郡山市原子力災害対策直轄室）

3-3 市民の立場からの除染活動

七海 仁一（郡山市）

15:10 休憩

15:30 3-4 土壌からのセシウム分離

三好 弘一（徳島大）

3-5 さまざまな汚染物からの除染例

矢永 誠人（静岡大）

3-6 芝生や舗装道路の除染

實吉 敬二（東工大）

17:00 総合討論

座長：梶本 和義（KEK）、松田 尚樹（長崎大）

17:30 閉会